



戦 評：

第1Q、滋賀県立伊吹高等学校のセンターパスにより試合が開始された。5分、伊吹がPCを取得。#6大辻の鋭いフリックシュートが決まり、先制点を挙げる。攻撃の手を緩めない伊吹は10分、#8石川がタッチシュートを決め、追加点を挙げ2-0で第1Qが終了。

第2Q、17分伊吹#14谷口のリバースシュートが決まる。伊吹は23分#6大辻、24分#10高橋が立て続けに追加点を挙げる。さらに26分、伊吹#9常喜がリバースシュートを決め、北海学園札幌を突き放す。29分、伊吹#6大辻のセンタリングを#8石川がタッチし、7-0で前半戦が終了した。

第3Q、北海学園札幌はボールをカットし攻め込むも、伊吹の堅い守備によりシュートチャンスを作れない。伊吹はドリブルからチャンスを伺うも、北海学園札幌の身体を張った守備で好機を活かせない。得点は動かず、7-0で第3Qが終了。

第4Q、46分伊吹#4北川颯都にグリーンカードがか出される。52分、伊吹#15中川がPCからリバウンドで押し込み得点を重ねる。その後、北海学園札幌は反撃を仕掛けるも、チャンスを作れず8-0で試合が終了。滋賀県立伊吹高等学校が勝利し、明日の準々決勝に駒を進めた。